意見広告

UKRAINE
RUSSIA
KAZAKHSTAN
MONGOLIA
CHINA
INDIA
MYANMAR
Arabian Sea
Bay of Bengal
MALDIVES

ロシアによるウクライナ侵攻を許さない！

憲法改悪反対！
平和憲法を世界に広げよう！
絶対に戦争を許さない！

私たちは平和な世界を求め、声をあげ続けます！

2月24日、ロシア軍がウクライナに侵攻し、罪のない多数の市民が犠牲になりました。ロシア軍の侵攻に反対して、世界各地でロシア軍の撤退を求めて様々な行動がとりくまれました。日本でも多くの市民が平和を求めて声をあげました。今回のロシアの軍事侵攻に対して、平和憲法を持つ日本こそがプーチン大統領をはじめ、世界各国の首脳に事態の収束にむけて強く働きかけるべきでした。とりわけプーチン大統領と親密な関係をアピールしていた安倍元首相から何の発信もなかったことは極めて残念です。

戦争を利用した改憲の主張を許さない！

今回の軍事侵攻を利用し、日本の軍事強化や改憲にまで踏み込んだ発言をする政治家がいます。とりわけ安倍元首相らによる「核共有」の主張は、唯一の戦争被爆国の日本が核武装することを意味しており、絶対に許すことができません。国連で採択され、昨年1月に発効した核兵器禁止条約に日本政府は背を向けたままですが、一日も早く条約を批准すべきです。核兵器廃絶にむけて日本こそが世界の先頭に立つべきで、自ら核兵器を保有することなどあってはなりません。

戦争のない平和な世界を目指しましょう！

2015年の「安保関連法」（戦争法）以降、日米の軍事一体化が進行しています。昨年4月の日米首脳会談では、日米が協力して「台湾有事」に対処する姿勢を示しました。そして、中国封じ込め策として、奄美大島から南西諸島にかけて、次々に自衛隊基地が建設されミサイルが配備されています。米中間でもし軍事衝突が起きれば、まっさきに沖縄が戦場になることが予想されます。今年は沖縄が復帰して50周年を迎えますが、沖縄の現状はますます厳しくなっているのです。

岸田首相は、「敵基地攻撃能力の保有」を選択肢として検討すると言いますが、これは先制攻撃を可能にするもので憲法違反です。平和国家日本が果たすべき役割は、米国のいいなりになるのではなく、米中の軍事的緊張を解消するための外交に力を尽くすべきです。戦争のない世界をつくるために、今こそ日本の平和憲法をいかすべきです。武力で平和は絶対につくれません。

平和憲法を守り抜きましょう！

あの悲惨な戦争から学んだことは、日本が二度と戦争をしない国に生まれ変わることでした。戦争をしないと誓った憲法9条は、平和を求める世界の人々から賞賛されてきました。平和憲法があったからこそ、日本は戦後一度も他国の人々を殺したり殺されたりすることはありませんでした。私たちは、平和を守り続けるために改憲を許しません！ 私たちは、世界の平和のために憲法9条をいかす道を選択します！ 平和憲法をみんなの力で守り抜き戦争のない世界を目指していきます！

「戦争をさせない埼玉県1000人委員会」意見広告への
メッセージ

皆さまこんにちは。ロシアがウクライナに侵攻してからというもの、戦争を止めるために手を尽くすべき政府が、まるでこのことを奇禍として「国防強化」に奔走する姿に違和感を覚えるだけでなく恐怖を抱きます。安倍元首相は平和憲法に込められた願いを「空想」だと罵り、一段と改憲いや壊憲の姿勢を強めています。そのことに止まらず、高市自民党政調会長とともに米国の核兵器の持ち込み配備（核シェアリング）政策にまで言及しています。岸田首相は「敵基地攻撃能力保有」「防衛費の対 GNP2%増額」を公言してやみません。平和憲法を持つこの国の首相や首相経験者あるいは首相候補者にもなる有力政治家の言動に底知れぬ恐怖を感じてなりません。埼玉の地で、そして全国で「戦争反対」「憲法守れ」「9 条守れ」と日夜奮闘されている仲間友人の皆さん。今こそです。これら性懲りもない政治家が再び戦争国家に、国を社会を造り変えようとしている今こそ、私たちはさらに連帯を強めて彼らの前に立ちはだかっていきましょう。

去る3月19日沖縄では、日米両政府が声高に叫ぶ「台湾有事」「防衛力強化」が沖縄をはじめ「南西」諸島全域を戦場に巻き込む無謀な軍事政策であることを訴えて大集会が開催されました。

戦場となれば誰彼となく犠牲となり命を落とします。77年前の「地獄」と形容された沖縄戦が示すとおりです。思想信条を越えて、保守革新の立場を越えて、そしてまた個人団体の枠も取っ払って、あくまで一個人一市民の立場で「戦争に反対していこう」との趣旨で集会が開催されました。コロナ禍の中でどれだけの皆さまがご参加くださるか不安もありましたが、会場には 450人余の皆さまが直接足を運ばれ、そしてオンラインで200人近くの皆さまが参加される大集会になりました。今年1月 31日に設立された『ノーモア沖縄戦　命どぅ宝の会』が主催した集会です。私もその共同代表の一人でありますが、これから全県下に「戦争だけは起こしてはならない」「再び沖縄戦を起こしてはならない」との訴えを広め、そして会への賛同参加を求め、会を大きくし運動を広めていきたいと思います。県を越えて鹿児島の皆さま特に戦場を名指しされた奄美、馬毛島の皆さまとも連携を強め、全国にも発信していきたいと考えています。どうぞ皆さま、戦争国家への道を拒否し平和な社会が続くよう手を取り合ってまいりましょう。

「ノーモア沖縄戦 命どぅ宝の会」
共同代表
山城博治

2004年沖縄平和運動センター事務局長、2013年議長となり、2021年9月引退後顧問に。

2022年1月に設立された「ノーモア沖縄戦　命どぅ宝の会」共同代表となる。

戦争をさせない埼玉県 1000 人委員会

◆呼びかけ人

- 伊藤　修（埼玉大学教授）
- 長内　経男（市民じゃーなる発行人）
- 大日方　昂（千葉大学名誉教授）
- 片岡　明幸（部落解放同盟埼玉県連委員長）
- 鎌倉　孝夫（埼玉大学名誉教授）
- 小寺　隆幸（公益法人 原爆の図 丸木美術館前理事長）
- 斎藤紀代美（外国人学校・民族学校の制度的保障を実現するネットワーク・埼玉）
- 坂本　洋子（ジャーナリスト）
- 佐藤　正八（共生共育研究所代表）
- 渋谷　晃次（憲法を学ぶ久喜の会事務局長）
- 髙橋　哲哉（東京大学大学院教授）
- 田中　重仁（弁護士）
- 日森　文尋（朝鮮の自主的平和統一支持日本委員会議長）
- 本田　宏（医師）
- 前田　哲男（ジャーナリスト）
- 村田　文一（狭山事件を考える比企地区住民の会事務局長）
- 沼尻　俊彦（埼玉県平和運動センター議長）

〒330-0063　さいたま市浦和区高砂 3-37-5
埼玉県平和運動センター気付
電話 048-825-9898　FAX 048-825-9888
MAIL saitamapeacecenter@gmail.com

《個人、五十音順》

あ：相場克己、青木明兄、青木一久、青山博明、赤石みえ子、赤羽厚子、赤嶺照江、秋山淳子、秋山博史、秋山博昭、秋山誠、浅子裕紀、浅野敏彦、浅野真澄、浅原明、浅見勉、浅見洋子、浅水新一、浅見文秀、東眞喜子、東道成、安部英明、安倍正剛、阿部元子、阿美三男、雨宮昌夫、荒井昭、新井治、新井一明、新井昇一、新井志郎、新井千代子、新井利之、新井昇、新井寿典、新井守、荒川明、荒川高一、荒畑正子、有元照夫、安齊ひとみ、安藤準一　**い：**飯島和弥、飯島修史、飯島良子、飯塚光弘、五十嵐勉、池田かつ子、池田健司、池田春菜、池田万佐代、池田三男、池田ゆみこ、池端雄毅、池辺悠子、伊佐良夫、石井喜久子、石井忍、石井孝幸、石井敏郎、石井伸、石下宏二、石垣敏夫、石川愛子、石川篤、石川享助、石川せい子、石川靖子、石川博、石川誠、石坂孝司、石坂良子、石澤のり子、石田祥広、石塚健一、石橋咲子、石橋稔、石原真彦、石山久美子、泉名孝司、礒正明、板倉穣、市川孝行、市川武夫、市川博美、市川米子、市橋幸子、市丸勝和、市村一樹、市村きみ江、伊藤勇、伊藤和江、伊藤洋一、伊藤達也、伊藤浩子、伊東誠、伊東正安、伊藤三千夫、伊藤祐一、伊藤善子、井上尚志、今井弘行、今井治、今木恵子、岩佐馨、岩佐実、岩崎和幸、岩崎正芳、岩崎雄一、岩田秀夫、岩成裕貴、岩本裕大　**う：**ウエサワセイゾウ、上田眞男、上野一夫、上野良夫、宇賀神建樹、鵜澤淘、宇治橋明、臼倉隆治、宇田川知克、内海勝男、内田和也、内田貞明、内田智和、梅澤祥次、梅沢博史、梅沢保江、梅山昌弘　**え：**江浦聖司、江上正、越前谷千秋、江面敏之、榎本和季、榎本寛、榎本豊、榎本貞子　**お：**及川正三、笈田武穂、笈田直樹、大網裕義、大居万夫、大石航平、大川道夫、大河原弘明、大澤喜一、大柴サヨ子、大柴宏之、大島幸治、大城修一、太田のり子、大竹莉人、大谷悦子、大塚進、大塚貴裕、大野研吾、大野次洋、大野仁子、大野真希、大野正一、大野正樹、大野真由美、大野良夫、大磯和雄、大橋浩明、大橋義則、大平勝男、大前三樹夫、大山茂治、大類肇、岡崎悟、小笠原康代、小笠原良知、岡島孝徳、岡田作次、岡田泰三、岡田弘紀、岡田正道、岡野勉、岡部貞貴、岡部里恵、岡村敦、岡本みち子、小川敬義、小川利晴、小川満、小川美穂子、沖田博、尾崎昌江、奥田芳孝、奥富敦子、奥貫光司、小倉順治、小倉秀子、小倉美子、長内経男、長南克幸、尾島健治、尾島由利江、おしんちゃん、小田津璃子、小瀧恵子、小高佳之、落合彰、落合敏江、落合宏、落合正史、鬼塚温子、小野瀬朗、小野寺あや、小野寺一規、小野寺勇一、大日方昂、大日方喜美子、小見智子、折原彰、恩田光洋　**か：**筧晃光広、柿沼邦子、柿沼忠和、笠松朗、葛優子、梶田外治、梶田満里子、片岡明幸、片川久治、片嶋英明、勝田博明、勝部祐樹、勝部由香里、加藤秀樹、加藤富士雄、金谷敏博、兼岡敏二、金子彰、金子啓一、金子望子、金子敏子、金子秀和、金子裕光、金子美樹、金子由美子、金崎昌之、金田祐一、樺沢昌敬、鎌原勝行、鴨武雄、鰹田清、神尾正実、神尾泰之、神木和夫、亀井貴子、亀岡タカ子、亀田仁、加茂学、河井勝久、川合正吾、河井孝子、河井好一、河井俊江、川上美智男、川口崇、川口久子、川池さえ子、川崎基司、川島愛三郎、川島広美、河田博、河内裕介、川端正男、河西渉、河野治、川畑康剛、川原茂、川原タカ子、川辺かおる、川辺よしのぶ、河本茂行、川村眞、川村一久、川村準、河村孝、川村節子、川村朝史、川村まり子、神田明、神田敏子、神田光真、神田陽介、神成邦典、菅野千恵子、菅野博子　**き：**菊里隆、菊池一成、菊地咲希、菊地隆、菊地直美、岸眞弓、北川広和、橘井公治、吉川政男、木戸和男、木下有希、衣川俊男、木村和世、木村才子、木村敏光、木村眞穂、木村洋一、木村好美、桐谷保治、金城智枝子　**く：**草野文夫、工藤景治、工藤賢一、久保田一、熊川多恵子、熊川幸男、倉富恵季、倉持光好、栗島進、黒田政男、栗原邦子、栗原邦俊、黒川正義、黒川八重、黒澤信幸、黒澤勇樹、桑原和孝　**け：**慶島謙治、剣持留雄　**こ：**小池隆夫、小泉信、小出重義、合谷惠治、合谷さくら、合谷史代、合谷美涼、合谷竜一、合谷蓮太郎、國分政義、小久保信広、越川求、小島幸紀、、小島茂、小島修平、小嶋達雄、小嶋敏子、小島正美、小須田幸治、小園小夜子、小園徹、小高真由美、小林いづみ、小林一己、小林勝代、小林幸司、小林精一、小林英夫、小林秀樹、小林弘樹、小林宏子、小林真、小松崎孝男、小松崎宗昭、込山光廣、コムたん、小森亮、小易聡史、小谷野孝雄、小山香、近藤崇、近藤光則、権藤俊司　**さ：**斎藤紀代美、斉藤慶二、齋藤一、斎藤宏、佐伯智枝子、酒井孝一、酒井茂行、酒井哲也、酒井松吾郎、酒井涼太、榊原靖雄、榊原祐子、坂本俊、坂本洋子、坂本好春、坂和優、崎田豊、櫻井啓嗣、桜井卓実、櫻井雅治、佐々木和夫、佐々木重治、佐々木俊二、佐々木敏夫、佐々木貞子、佐々木正人、佐藤あおい、佐藤昭夫、佐藤昭弘、佐藤悦子、佐藤薫子、佐藤和江、佐藤公子、佐藤聡、佐藤弘一、佐藤正八、佐藤俊太郎、佐藤征治郎、佐藤正、佐藤忠秀、佐藤達夫、佐藤千尋、佐藤治子、佐藤秀夫、佐藤文雄、佐藤昌己、佐藤光雄、佐藤優太、佐藤芳春、佐藤吉幸、佐藤徹、沢田武司　**し：**椎名佳寿美、椎名豊太郎、椎名久和、椎名野歩也、椎名有明乃、篠田弘作、篠原幸子、篠原貞治、柴康次、渋田久美子、渋谷孝夫、嶋田和彦、島田康二、島田剛、嶋田久幸、島田正紀、島村宜次、清水武、清水敏子、清水美恵、清水優衣、清水幸恵、清水幸治、清水優里、霜鳥匠、下山田勝一、正田昌晴、白石俊夫、白田真希、進藤敬子　**す：**周防幹雄、周防わこ、菅井基郎、須貝恒也、須貝道子、菅沼俊雄、菅原誠、菅野政巳、菅原政利、杉岡光明、杉野篤、杉田慎之介、杉原康郎、鈴木昭彦、鈴木栄司、鈴木恵美子、鈴木誠一、鈴木隆宏、鈴木勉、鈴木利尚、鈴木俊美、鈴木紀夫、鈴木紀雄、鈴木秀典、鈴木正士、鈴木三枝子、鈴木恵、鈴木康治、鈴木裕也、鈴木蓮子、鈴木洋祐、鈴木玲子、須田高弘、須永規彦、須永よう子、春原健士、須見俊英　**せ：**関貴之、関岡久美子、関口一夫、関口武雄、関口はつ子、関口秀雄、関口正人、関根孝、関根英樹、関根美穂、関谷麻智子、瀬崎知明、仙田京子　**そ：**外戸口光男、園サトル　**た：**田井慎悟、台和良、大工原竜太郎、大鐘佳孝、高久孝一、高久学、宗島昭和、高野勇元、田上久夫、高瀬金弥、高田浩司、高田信雄、高田英明、高橋勲、高橋明子、高橋一信、高橋一政、高橋亮、高橋正平、高橋卓美、高橋剛、高橋トミ、高橋友三郎、高橋広樹、高橋宏也、高橋双葉、高橋三男、高比良伶子、多ヶ谷長寿、高柳俊雄、高山昌久、宝井孝子、滝口けい子、瀧澤成光、田口弘人、田口泰之、武井オルシェウン マイケル、武井久美子、武井秀子、武井美由子、武井誠、武井真人、武井真澄、武井道子、竹井倩子、武井倫太郎、武内暁、竹内良太郎、武田勝男、武田信豪、武田泰子、竹浪一導、田島公子、田島忍、田嶋高治、田島靖彦、立野勇樹、田中昭子、田中和宏、田中憲治、田中成樹、田中重仁、田中貴之、田中照夫、田中久江、田中博和、田中まどか、田中優、田辺淳、谷川春男、谷本幸穂、田沼隆之、田之岡真澄、田畑昌樹、田原広美、田原文子、田部井肇一、田巻尚子、田巻靖生、玉之内明穂、為貝勇、田村昌子、田谷英浩、田原喜代子、田原理一郎　**ち：**千島理子、知念敏治、千葉守、千葉綸、千葉宗紀、中條克俊、千代勝美　**つ：**塚越浩、塚越操、塚田修、津嘉田和子、津嘉田義明、塚田文子、塚田洋子、塚本裕彦、辻浩司、辻政男、辻谷清江、土屋香織、土屋幸大、鶴見宗啓　**て：**出井稲志、手島康雄、寺尾光身、寺門歩、寺島正希　**と：**東泉孝一郎、遠田仁之、外川英夏、栃谷良夫、戸羽将太、富山栄子、戸谷匡志、豊田勇造、鳥羽大河　**な：**長成紀、長井敬二、永井直子、永井信彦、長尾惠一、長尾清江、中澤明子、中澤正治、中澤安子、中沢勝裕、中里静雄、中島明日香、中島郁子、中島修、中島一弘、中島沙織、中島淳二、中島利昭、中島肇、中島真、中島美代子、中田尚都子、中田茂雄、永田浩司、永田裕司、中野昭、中沼良介、中根一雄、中野京子、中村守、中山克、中村豊、南雲武雄、那倉吉男、那花篤史、浪江和子、浪江福治、成岡英一郎、南戸智裕　**に：**新島昌子、新島清子、新島俊雄、新島昌行、新島光明、新島美代子、蜷川和子、西尾綾子、西尾典昇、西沢俊次、西田秀二、西田立郎、西田秀雄、西村周造、西山幸代、西山英夫、新田清輝　**ぬ：**沼尾浩二、沼尻俊彦　**ね：**根上良一、根岸悦子、根岸大悟、根岸剛、根岸晴香、根岸文夫、根岸換、根岸峯生、根岸由紀子　**の：**野口茂、野口頌子、野口巳義、野口雄一、野沢節子、野田小百合、野田静枝、野田弘、野原寛次、野辺大樹、野本英雄、乗木豊一、野呂多美子　**は：**配島健司、芳賀路子、萩原千鶴、萩原誠、橋口千賀子、橋口勇三郎、橋口倫弥、橋爪直光、橋本英子、橋本研二、橋本淳也、橋本正次、橋本武大、橋本聡、長谷川勁、長谷川修晃、長谷川宣子、長谷部一郎、畠山眞弘、服部富雄、鳩山のムッチー、羽鳥淳、花田勝夫、羽生雅一、羽田亮介、馬場勝彦、馬場秀明、林眞由美、林美智好、原武子、半澤昭利、半田清雄　**ひ：**日朝初郎、東征、樋口隆、樋口宗生、日森アサ、日森文尋、日森道明、日森靖子、平岡忠司、平島民清、平島怜子、平田あつし、平田なみ、平田博信、平野大夢、広重ウタ子　**ふ：**深澤貞次、深沢妙子、府川幹夫、福島健次、福島俊史、福島雅男、福本慶生、福本光子、藤井香代子、藤井千賀子、藤井由美子、藤城光政、藤田茂樹、藤田晴久、藤沼成司、藤波孝良、藤岡拓洋、藤本竜太郎、船岡弘治、船岡トヨ子、船橋喜美子、舩橋範嘉、降旗聡、古川喜八郎、古河邦子、古川清吉、古河誠、古田道雄、古橋政人　**へ：**戸来誠、逸見一也　**ほ：**北條明生、保坂達也、保坂正人、星野幸男、穂積ひとみ、細尾正美、細田亮、細田健一、細田重雄、細田三千子、細沼良江、堀内政宏、堀越弘宣、堀本秀生、堀本秀雄、本田宏、本名洋　**ま：**真家正人、前原朝子、前村正和、真下広生、増田榮治、町田章英、町田敬子、町田美津子、町分君恵、松浦靖英、松本恵美子、松木京子、松木清作、松本タカシ、松澤新、松澤悦子、松澤勝代子、松澤聖、松澤章一、松澤新太郎、松澤耀ヶ新、松下富、松下美帆、松下美幸、松平直彦、松永健司、松苗真吉、松本敦子、松本和喜、松本恵子、松本直輔、松本隼輔、松本都久恵、松本泉、円城忠文、間仁田香代、馬橋博一、丸山健二、丸山巧、丸山道雄　**み：**三浦永光、三浦安子、三浦雄佑、三上寛、三澤加代子、水沢澄江、水野雅道、水村和敏、三田秀次郎、三岡茂夫、宮崎功、宮城さち、宮里和子、宮澤茂雄、宮澤春美、宮嶋敏、宮永薫、宮原彬、宮原千佳子、宮山尚紀、三吉勉　**む：**向井雪子、武笠昭、武笠正爽、武藤加津代、武藤辰也、村石和恵、村田和仁、村田聡、村田修司、村田智子、村田文一、村田全史、室井克介、室永眞人　**め：**目時和枝、目時正守　**も：**茂木幸蔵、茂木文男、持田明彦、持田朝光、持田葉子、本木実、本橋武志、森俊雄、森幸夫、森下晶、森下鮎美、森下恵子、森下豊定、森下晴斗、森下道幸、森下八千代、森下優斗、森沢健一、森田健一、森田博之、森戸由佑、森永留美子、森村正寿、守家圭一、守屋敬、森山茂、森山薫、森山ななえ、森山優　**や：**柳沼新一、谷沢正子、八代昌子、安田佳子、安本孝男、八ツ田敦男、柳田雄三、柳原誠、矢野佳子、矢作元昭、山岸聡、山口直樹、山口航、山崎暁子、山崎敦司、山崎綾子、山崎美恵子、山下茂、山下弘之、山下祐樹、大和裕也、山中幸男、山中弘子、山本勲、山本幸司、山本幸子、山本慧浩、山本義明、山本義治、山本礼治　**ゆ：**結城智、湯澤安治　**よ：**横井千恵子、横井泰夫、横田保、横田登志子、横田貴紀子、横塚秀夫、横塚ミドリ、横溝一男、横溝光男、横山努、横山徹夫、吉岡重光、吉川武士、吉澤慶子、吉田一郎、吉田和男、吉田和子、吉田絹子、吉田善二、吉田照秋、吉田秀明、吉田洋、吉田淵彦、吉村重和、吉村好子、依田修一、依田彦三郎、依田保之、米倉一美、米屋孝、米澤康　**ら：**羅輝　**わ：**若居忠雄、若林清平、若松至、脇谷和宏、鷲尾祐喜義、渡辺毅、渡邊光一、渡辺恒男、渡辺寛、渡辺将也、渡部学、渡辺正己、渡邊優、渡辺やよい

匿名　R・K、R・K、K・S、O・H、W・K、K・Y、N・M、N・Y、O・M、K・I、H・I、T・M、A・S、M・O、H・N、A・K、M・T、O・M、K・S、N・U、T・K、J・K、S・T、K・A、I・N、K・H、K・Y、N・T、T・M、M・K、M・T、M・H、K・M、K・K

《団体、順不同》

埼玉県私鉄労働組合連合会、東武バス労組、東武鉄道労組東上支部、同春日部支部、同浅草支部、朝日自動車労組、秩父鉄道労組、川越観光労組、国際十王交通労組、協同観光バス労組、国労大宮地区本部、同大宮地区協議会、JAM 金子農機労組、自治労埼玉県本部、同さいたま市職労、同県本部書記労、同川越市職、同比企支部、同秩父市職、同久喜市職労、同小川町職労、同県職部会、同水道部会、同衛生組合部会、同青年女性部、こしがや社協ユニオン、同県競走労組、同県市町村職員共済組合 職組、埼玉教職員組合、同南支部、同児玉・大里支部、同入間支部、同比企支部、同埼葛支部、同さいたま市教組、同川口教組、同入間北教組、朝霞学校ユニオン、埼玉退職教職員協議会、埼玉高等学校教職員組合、全農林埼玉分会、全水道さいたま水労、部落解放同盟埼玉県連合会、同県連女性部、同児玉郡市協議会、同大里郡市協議会、同北埼玉地区協議会、同埼葛郡市協議会、同北足立郡市協議会、同入間郡協議会、同比企郡市協議会、同熊谷市協議会、社青同埼玉地区本部、同春日部支部委員会、埼玉県平和運動センター、川越平和センター、東部地区平和運動センター、比企西部地区労働組合協議会、比企地区憲法をいかす会、熊谷地区労働組合協議会、熊谷地区労働者福祉協議会、社民党埼玉県連合、同さいたま市総支部、同浦和支部、同大宮支部、同大宮春岡班、同岩槻支部、同与野支部、同川口総支部、同上尾総支部、同桶川総支部、同鴻巣総支部、同川越総支部、同坂戸総支部、同埼玉西部総支部、同小川総支部、同朝霞総支部、同入間総支部、同熊谷総支部、同本庄・児玉郡総支部、同寄居総支部、同秩父総支部、同加須総支部、同久喜総支部、同春日部総支部、同草加総支部、同越谷総支部、同吉川総支部、同幸手総支部、同宮代総支部、同東部ブロック協議会、同西ブロック協議会、(財)埼玉社会文化会館、久喜地方自治研究会、もろびと平和サークル、ＮＰＯ法人 関東商工センター、原発いらない市民会議 / 埼玉（上尾桶川）、川辺よしのぶ後援会、新島光明後援会、河野つとむ後援会、ふりはたさとし後援会、さきたま新聞

※ この広告は趣旨に賛同する多くの個人、団体の皆さんのカンパによって作られました。お名前を公表した以外の個人、団体からも多数のご賛同をいただきました。